

# 工事設計概要書

○以下工事を行うために実施設計を行う。

## 1.目的

平成3年度の竣工から28年が経過し、経年劣化等により雨漏りや体育館フロア等、公園全体に不具合箇所が出てきている。また現状の総合型地域スポーツクラブを中心とした地域スポーツ活動や、市民の健康増進利用はもとより、スポーツツーリズムで学生合宿等市外利用者の誘客促進や、若年層から高齢者まで幅広い公園利用ニーズに合わせて利活用を図りたい。

このことから、老朽化した建築物を長寿命化改修するとともに、リノベーションを図り施設に求められる機能・性能を確保することを目的とする工事を令和3年度に実施するための設計をおこなう。

## 2.施設概要

名 称	磯部ふれあい公園 体育館
建 築 年 度	平成3年度
構 造	RC+S造 2階建て
延 べ 面 積	50,017 m <sup>2</sup>

## 3.設計内容

### □建築

- ・屋根改修 屋根調査、工法提案選定
- ・外壁改修 漏水調査の上、改修工法提案選定
- ・防水改修 目地、サッシ周りのシーリング改修
- ・塗装改修 劣化塗装改修
- ・建具改修 劣化建具の調査、工法提案選定
- ・内装改修 劣化したフロアー、天井断熱材、仕上げ材の改修、工法提案選定  
各室、各スペース、用途変更にとまなう改修
- ・外構改修 施設周辺の劣化箇所の調査、改修・劣化遊具の改修、撤去、新設
- ・トイレ改修 トイレの乾式化、洋式化
- ・その他 サイン改修等

### □電気設備

- ・電灯設備改修 照明器具のLED化
- ・電力設備改修 キュービクル・発電機等の調査、改修
- ・弱電設備改修 防災アンプ・音響設備等調査、改修

### □機械設備

- ・空調設備改修 調査の上、劣化箇所の改修・更新工法提案選定
- ・給排水設備改修 浄化槽・消化ポンプ等の調査、改修

### □屋外施設改修計画(案)策定の補助

- ・屋外施設改修図(案)の作成
- ・屋外施設改修計画(案)の検討、助言

## 5. 設計と条件

- ① 設備機器、工法(照明、空調等)についてはライフサイクルコスト、使いやすさ、安全性、環境を意識した選定を行うこと。
  - ア 設備機器、工法(外壁改修、フロア改修等)の選定に関しては比較表、各種資料を整理し提案する。
  - イ 現況設備機器とのランニングコスト比較資料を提出する。(空調、LED照明等光熱費縮減効果)
- ② 初期段階にて建物及び周辺の調査を十分に行い、不具合、経年劣化した内外装、設備等の改修を行い、施設の長寿命化を図る設計を行うこと。
  - ア 施設管理者へのヒアリング調査を行い、記録に残すこと
  - イ 不具合、劣化の種類、進行度、規模、緊急度、対策方法、設計者の所見を各室の床、壁、天井、設備に整理し劣化調査報告書にし提出すること
  - ウ 設備機器(火災感知器等も含む)の更新時期について調査し、更新時期の対象であれば改修を行う。
- ③ 改修基本計画にのっとり平面改修計画案を数プラン提示し、決定後に実施設計を行う。基本設計(9月末まで)の中で決定するため、法的問題を整理し検討資料(基本設計図、概算工事費)を提出し、柔軟に対応すること。
- ④ 建築基準法、消防法、三重県ユニバーサルデザインまちづくり推進条例等、現行の法令に合致するよう調査、設計を行う。
  - ア 関係法規等における既存不適格項目の整理とチェックリストの作成
  - イ 各種法定点検の実施状況及び点検等における指摘事項の把握と対策
- ⑤ 長期保全計画の作成
  - ア 施設維持のための設備機器等の更新時期、概算工事費のとりまとめ
  - イ 法定点検等(特殊機器の任意点検含む)の時期、点検費のとりまとめ
- ⑥ 工事発注年度による単価入替等の業務を見据え見積もり徴収を行うこと。

※その他、詳細は打合せにより監督職員との協議による。